

## でんごん広場

みなさんの情報交換の場  
①=行事案内 ②=会員募集

児玉都市リズム&なわとびクラブ主催

定期発表会 2017 ①

日時 1月29日(日)  
正午～午後3時45分  
(開場11時30分)

場所 市民文化会館  
費用 700円 (一部チャリティー)

※事前申込不要。当日直接会場へ

問 榎本☎090-5530-8708

## さくら琴会 (大正琴クラブ) ②

日時 毎月第1・2・3木曜日  
午後1時30分～3時30分

場所 本庄東公民館

費用 月2,000円

対象 大正琴に興味のある人

問 岡部☎②5333

応援への感謝をこめて

## 大勢の人たちに囲まれ はにぼんが駅前通りを行進

11月27日、準グランプリ応援  
ありがとうパレード・報告会を開催。

パレードは本庄駅北口から本庄市役所へと向かいました。通りがかる人たちに声を掛けながら歩くと、徐々にパレードの列は伸びていき、会場に着くころには大きな人だかりが。報告会では市長と本庄商工会議所会頭が、はにぼんに成り代わり感謝を伝えました。



本庄駅北口を出発。大勢のはにぼんファンに囲まれながら、市役所までの約800mの道のりを行進した。

## 日本建築学会関東支部第18回提案競技 歴史と現在を紡ぎ 本庄市の未来を拓く

11月27日、日本建築学会関東支部第18回提案競技の表彰式をはにぼんプラザで実施しました。

提案の部と絵画コンクールの部の2部門で表彰が行われ、「ぼくたち・わたしたちの未来の駅やまち」をテーマに作品を募集した絵画コンクールの部では、市内の小・中学校から数々の独創的な作品が集まりました。



絵画コンクールの受賞者たち。受賞作品の前に並んで記念撮影。作品は1月13日(金)まで市役所1階市民ホールにて展示している。

## スポーツ少年団交流大会 異種スポーツ団体が 熱い戦いを繰り広げる

12月4日、シルクドームで「スポーツ少年団交流大会」を開催。この交流大会は、スポーツ少年団が、他校や他競技の団員と競技を通して交流し、心身の成長を目指して行うもの。障害物競走、デカパンリレー、玉入れ、綱引きの4つの競技が行われ、各少年団は、それぞれの競技で優勝を目指し、熱い戦いを繰り広げました。



綱引きでは学年ごとに順位がつけられるほか、保護者の綱引きも行われ、毎年大きな盛り上がりを見せている。

## Congratulation 祝 百 賀

市内在住の大正5年生まれの次のお二人がめでたく100歳を迎えられました。大正・昭和・平成と3つの時代を歩んできたお二人を吉田市長が訪問し、お祝いの「寿状」を手渡しました。



飯塚 榮さん (栄)



寺内 千代子さん (若泉)

火災多発シーズンに備えて

## 本庄市消防団本庄方面隊 特別点検

消防団員の規律と消火活動技術の向上に向け、11月27日に実施した本庄方面隊の特別点検。

当日は若泉第1グラウンドの状態が不良のため、ポンプ車操法や放水訓練などは行わず、本庄西中体育館で服装や規律の点検などを重点的に行い、火災が多く発生するこれからの時期に備えました。



服装点検でも、消防団員たちは俊敏で規律のとれた動作を見せ、日頃の訓練の成果を十分に発揮していた。



1. 本番では最高の演技を披露した。2. 群読劇の稽古風景。本番に備えて、9月から稽古に励んでいた。3. 金屋小学校で稽古に励む小学生たち。

## 市民による群読劇「塙保己一物語」 「塙保己一を広めたい」 市民の熱意で大盛況

11月20日、セルディで開催された群読劇「塙保己一物語」。

市民が主体となり立ち上げた「塙保己一物語劇化実行委員会」が主催したこのイベント。脚本から衣装など、全てを市民有志が用意し、練習を重ねてきました。

物語は塙保己一の生涯を描いたもので、小学生も含め約40人の市民により演じられました。舞台経験のない出演者も多かったものの、早くから稽古を重ねることで、本番では観客も息を呑むような演技を披露しました。

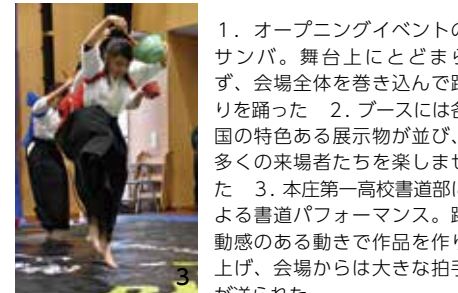
当日は会場全席が埋まるほどの大盛況となり、終了後には盛大な拍手が送られました。

## 本庄市国際交流協会 記念フェスティバルで 創設20周年を祝う

12月18日、はにぼんプラザで国際交流協会の創設20周年を祝う記念フェスティバルを開催。市内外から約500人の来場者が訪れ、イベントを楽しみました。

オープニングイベントでは、本庄第一高校書道部による書道パフォーマンスと、ブラジルのサンバが披露され、サンバでは来場者も一緒になって踊り、会場は大いに盛り上がりました。また、踊りや歌などで各国の文化を披露するステージ発表のほか、ブースでは民芸品の展示や、各国の料理が振る舞われ、賑わいを見せました。

そのほか着付けや茶道、書道など、日本の伝統的な文化を体験するブースも設けられ、さまざまな国の文化を肌で感じられる一日となりました。



1. オープニングイベントのサンバ。舞台上にとどまらず、会場全体を巻き込んで踊りを踊った。2. ブースには各国の特色ある展示物が並び、多くの来場者たちを楽しませた。3. 本庄第一高校書道部による書道パフォーマンス。躍動感のある動きで作品を作り上げた。会場からは大きな拍手が送られた。

## 本庄東中「ふれあい講演会」 将来と今を生きるために 先輩からのメッセージ

12月1日、本庄東中で、第53次南極地域観測隊隊長を務めた山岸久雄氏の講演会が開催されました。

この講演会は、社会で活躍する同校卒業生の講演を通して、将来や今を考える機会にしようとしているもの。生徒たちは、山岸さんのこれまでの道のりや、南極で経験したことなどを真剣な表情で聴いていました。



大学時代の3分の1は山に登っていたという山岸さん。中学生たちに、悩むことやチャンスで手を挙げる勇気を持つ大切さを伝えた。